

インタビュー結果概要				
				●事業所A ●事業所B ●事業所C
評価内容	実施確認項目	現場(事業所)	現場(給食会社)	給食会社(本部)
受容性	取組に対する満足度・達成感(10段階)理由	<ul style="list-style-type: none"> ●10点：費用負担無く、学会が全てコーディネートしてくれ感謝 ●7～9点：おいしい減塩食の提供、減塩だけでなく増カリウム食堂利用者以外へも情報提供→波及効果有り ●3～6点：減塩への気づき、増カリウムの意識付け、野菜量増→美味しく減塩食を続けることはできない 	<ul style="list-style-type: none"> ●5点：全体的に業務量の負担はあったが、学ぶことが多かった ●8～9点：楽しく勉強になり、現場の努力に満足(管理栄養士) ●8点：最初は十分理解できなかったが、知識が増え、理解が深まり意識が変わり、できることが増え、成長を自覚したが、未だ知識は十分ではなく努力が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ●9～10点：会社として減塩の取組を進める上で参考になった ●10点：自社だけではこのような取組は難しく貴重な機会だった ●0～8点：諸々の調整や指導を学会が担ってくれ順調に進められた
	業務量負担感	<ul style="list-style-type: none"> ●特段の負担は感じていない ●本事業参加決定メンバーが全員、異動・退職したため、本事業の全体像が見えず、責任の所在、決定権、指示者が分からず戸惑った ●業務負担が多かった。特に1年目は想定外の業務依頼があった 	<ul style="list-style-type: none"> ●セミナー時弁当、果物配布等負担はあったが、大きくない(調理長) ●業務開始当初はメニューや調理の変更で業務量が増え負担を感じたが、次第に知識・理解が増え、慣れて負担感が軽減した 	<ul style="list-style-type: none"> ●特段の可能な範囲協力だったので負担感はない ●他の業務も平行していたので業務量が多く負担に感じた ●負担感より不安の方が大きく、ストレスを感じた
適切性	事業所・会社の状況目指す方向に合致？その理由	<ul style="list-style-type: none"> ●取組社員の健康増進という意味で、とても合致している ●無理なく健康維持という観点から、合致しているとはいえない 	<ul style="list-style-type: none"> ●合致していた ●事業所の健康に対する興味関心が高いので ●全社員を満足するのは難しいが全体的に好評 ●事業所総務部と取組について話していないが・・・ 	<ul style="list-style-type: none"> ●高血圧対策は事業所の健康課題なので合致していた ●事業所の健康経営の観点から、本事業は合致していた ●合致していたと思うが、実際には事業所との連携が難しかった
持続可能性	継続可能項目	<ul style="list-style-type: none"> ●食物・情報：全て継続の予定(売店等一部要調整・検討) ●気運醸成：可能な物は継続、展開方法を検討 ●食物：全て継続したいが、おいしくない減塩味噌汁は不可 ●気運醸成：他(健保・給食会社)が実施するなら継続可能 	<ul style="list-style-type: none"> ●食物・情報：全て(事業所と調整後)継続可 ●気運醸成：事業所の意向を受けて継続 ●食物：費用負担について事業所と要調整 	<ul style="list-style-type: none"> ●食物・情報：全て(事業所と調整後)継続可 ●気運醸成：事業所の意向を受けて継続 ●食物：費用負担について事業所と要調整
	展開/提案可能項目	<ul style="list-style-type: none"> ●食物：売店以外については、可能な限り提案可 ●情報・気運醸成：可能な物については提案可 ●食物：ワンッシュD、穴あきレンジは提案可能 ●情報・気運醸成：可能なものは提案可(健保でも実施) 	<ul style="list-style-type: none"> ●食物：売店以外については、可能な限り提案可 ●情報・気運醸成：可能な物については提案可 	<ul style="list-style-type: none"> ●食物：売店以外について、可能な物は全て提案可 ●情報・気運醸成：経費面等可能な物については提案可 ●食物：野菜増は事業所側の費用負担・依頼有で提案可
SM: スマートミール D: ドレッシング				